

第三次生物多様性国家戦略

第1部：戦略

【重要性】いのちと暮らしを支える生物多様性

【課題】3 + 1の危機

- ・第1の危機 人間活動や開発
- ・第2の危機 里地里山など人間活動の縮小
- ・第3の危機 外来種など人間による持ち込み
- ・地球温暖化による危機

【目標】

3つの目標

- ・生物多様性の維持・回復
- ・持続可能な利用
- ・生物多様性の社会経済への組み込み

【評価】生物多様性総合評価

【長期的視点】100年先を見据えたランドデザイン



4つの基本戦略

社会への浸透… 広報の推進と官民パートナーシップ、地方公共団体・企業・市民の参画、教育・学習・体験の推進、ライフスタイルの転換
 人と自然の関係の再構築… 里地里山の保全、野生鳥獣との共存、生物多様性の保全に貢献する農林水産業、野生生物を育む空間づくり
 森・里・川・海のつながりの確保… 生態系ネットワークの構築と保護
 地域、自然再生、森林、都市緑地、河川・湿原など、沿岸・海洋域の生態系の保全
 地球規模の視野を持った行動… 自然との共生モデルの世界への発信、総合評価やモニタリング、温暖化の緩和と影響への適応、国際協力の推進

第2部：行動計画

- ・約660の具体的施策
- ・34の数値目標

生物多様性国家戦略2010(案)

第1部：戦略

【重要性】いのちと暮らしを支える生物多様性

【課題】3 + 1の危機

- ・第1の危機 人間活動や開発
- ・第2の危機 里地里山など人間活動の縮小
- ・第3の危機 外来種など人間による持ち込み
- ・地球温暖化による危機

【目標】

中長期目標(2050年)

生物多様性の状態を現状以上に豊かに

短期目標(2020年)

- 生物多様性の損失を止めるために、2020年までに、
- ・生物多様性の状況の分析・把握、保全活動の拡大、維持・回復
- ・生物多様性を減少させない方法の構築、持続可能な利用
- ・生物多様性の社会経済への組み込み(主流化)、新たな活動の実践

【評価】生物多様性総合評価

【長期的視点】100年先を見据えたランドデザイン



4つの基本戦略

社会への浸透… 生物多様性の社会における主流化の促進、地域レベルの取組の促進・支援など
 人と自然の関係の再構築… 種の保存施策の強化、循環型・低炭素社会との統合的取組など
 森・里・川・海のつながりの確保… 自然公園法・自然環境保全法改正を受けた取組、沿岸・海洋の保全・再生など
 地球規模の視野を持った行動… COP10の成功、ポスト2010年目標、SATOYAMAイニシアティブ、経済的視点(TEEB)、IPBESなど

第2部：行動計画

- ・約720の具体的施策
- ・35の数値目標

